

第24回 富士見都市計画事業鶴瀬駅東口土地区画整理審議会 会議録

会議日時	平成23年3月29日(火)			開会 午後	3時05分	閉会	4時05分
会議場所	鶴瀬駅東口整備事務所 会議室						
出席委員	委員定数 10名中 9名(1名は欠員)						
出席者	委員	会長 <small>(宅地所有者)</small>	小 杉 弘	委員 <small>(宅地所有者)</small>	三上 幸太郎		
		副会長 <small>(宅地所有者)</small>	梶 祐規郎	委員 <small>(宅地所有者)</small>	横田 榮作		
		委員 <small>(宅地所有者)</small>	梶 正晴	委員 <small>(宅地所有者)</small>	金子 博		
		委員 <small>(宅地所有者)</small>	長根 章浩	委員 <small>(学識経験者)</small>	市川 正三		
		委員 <small>(宅地所有者)</small>	萩原 美枝子	委員 <small>(学識経験者)</small>			
	幹事	桶田 正					
市職員等	(庶務担当課職員) 桶田まちづくり環境部長・友光所長・関根副所長・平塚主査 小林主査・大無田主任・高野主任						
欠席委員	吉川 彰 <small>(学識経験者)</small>						
議長	小 杉 弘		担当書記		平 塚		

会 議 事 項

1 開 会 桶田幹事 (今回は当選証書付与並びに委嘱状交付であることを説明)

2 当選証書付与並びに委嘱状交付 (星野市長より、付与並びに交付)

3 あいさつ 星野市長 (公務多忙により退席)

(新たな委員による自己紹介)

4 議 題 桶田幹事

(1) 会長及び副会長の選出について

会長及び副会長の選出方法について、投票、指名推薦によることを諮る。

委員：幹事一任の声、承認となる。

指名推薦での承認となる。

幹事：指名推薦者について諮る。

委員：前任でもある「小杉 弘」氏を指名推薦。

委員：若い「梶 正晴」氏を氏名推薦。

幹事：2名の指名推薦となり、挙手による承認で決めることになる。

7名の挙手から「小杉 弘」氏が会長となる。

次に、副会長の選出方法は、互選により協議。

委員：「梶 祐規郎」氏との声。

幹事：他に無し。副会長は「梶 祐規郎」で承認を求め、委員の了承を得る。

(これ以降の進行は、議長(新会長)に議事の進行をお願いする。)

議長：議事録署名委員の選出については、鶴瀬駅東口土地区画整理審議会会議規則

第13条の規定により、議長が会議録署名委員を指名。

「梶 祐規郎」委員と「市川 正三」委員を指名。

(2) 報告事項について

事務局から、今年度実施した事業及び平成23年度事業予定について、別添資料

会 議 事 項

と共に説明。

質疑応答

委員：東通線(県施行)の整備については、今回の工事ですべて完成するのですか。

担当：今回の工事発注としては、車道整備ですが、引き続き、歩道部の共同溝の整備等を行い、平成23年度中に完成してもらう予定で、進めてもらっています。

委員：使用収益の開始率が8.5%と少ないのはなぜですか。

担当：下水道等の埋設管工事は進んでいますが、道路整備については進んでいませんこのことから、使用収益の開始による進捗率は8.5%になっていますが、東通線の整備により今後は、仮換地先を一日も早く使えるようにして行きたいと考えています。また、一部ですが、使用収益の開始の事務をしています。

委員：東通線の整備が早く行っていればと思います。

担当：早く使えるよう進めたい。

委員：公園整備は、いつ頃になりますか。

担当：事業の最後と思っています。

委員：宅地を含めた造成計画は、どうなっているのですか。

担当：平成22年に県等から土を搬入しましたので、早期、造成計画を検討して行きたいと思っています。

委員：一般的には、管渠埋設・道路築造・宅地造成・インフラ整備の順番とされますので、当事業としては合理的と思います。

委員：地区内の低い箇所は盛土して、早く土地利用できるようにしたほうがいい。

担当：早期土地利用ができるよう進めて行きたいと思っています。

(3) その他 特になし。

5 閉 会 梶 副会長